

金沢大学

資料館だより

第 2 号

平成 3 年 3 月 25 日発行



陶磁器紹介

伊万里焼草花文大皿

径 54.8cm

高 7.3cm

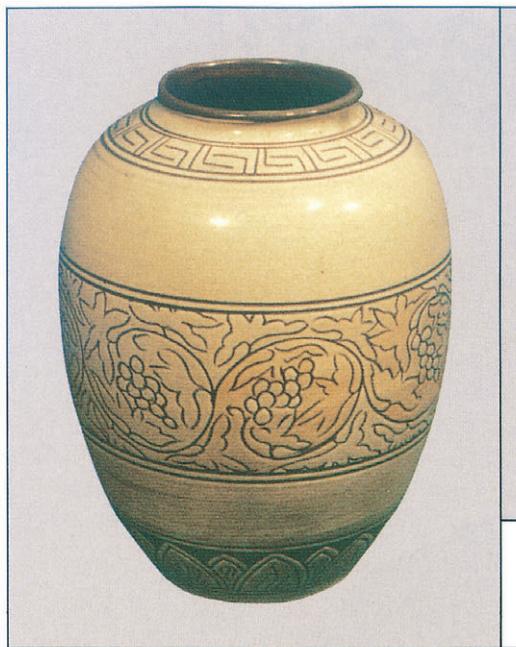
暁鳥氏寄贈

(備品番号 269)

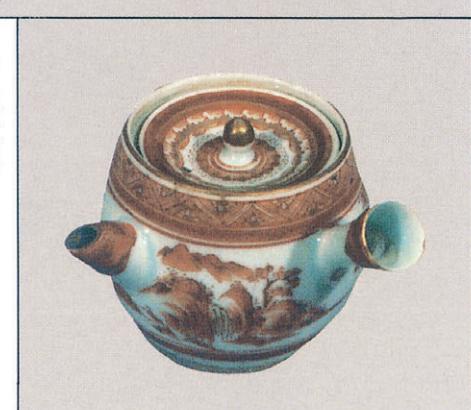
金沢大学資料館
The University Museum

* 資料館収蔵陶磁器類カラー写真紹介 *

<4ページ以下に実測図を掲載し紹介>



←草花陰刻文壺



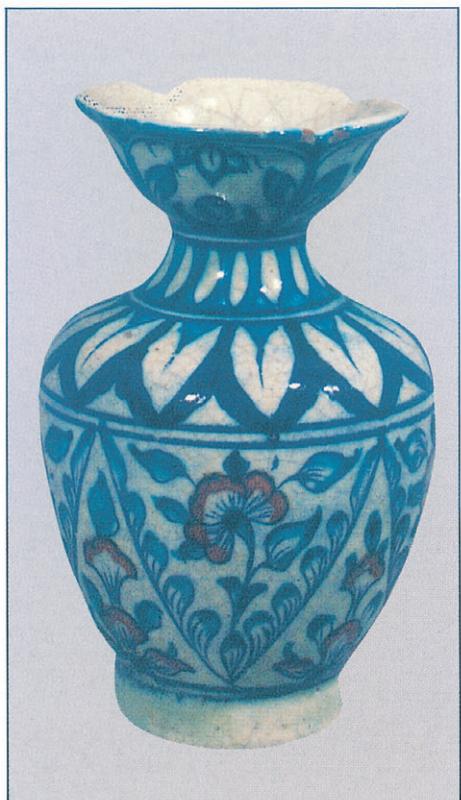
↑床山焼赤絵急須

↓九谷美人絵皿

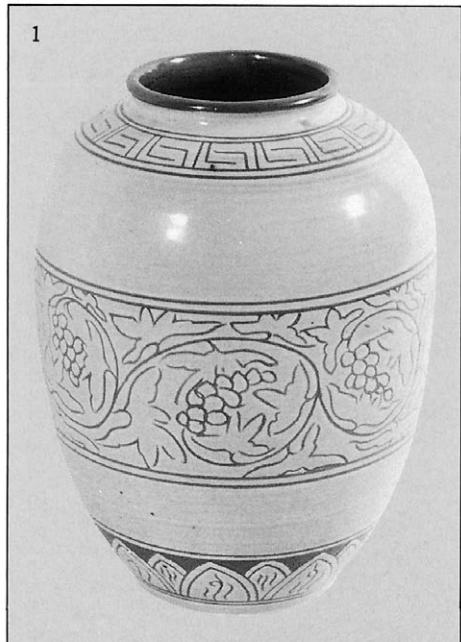
↑雲鶴文大平碗

↓チューリップ絵皿

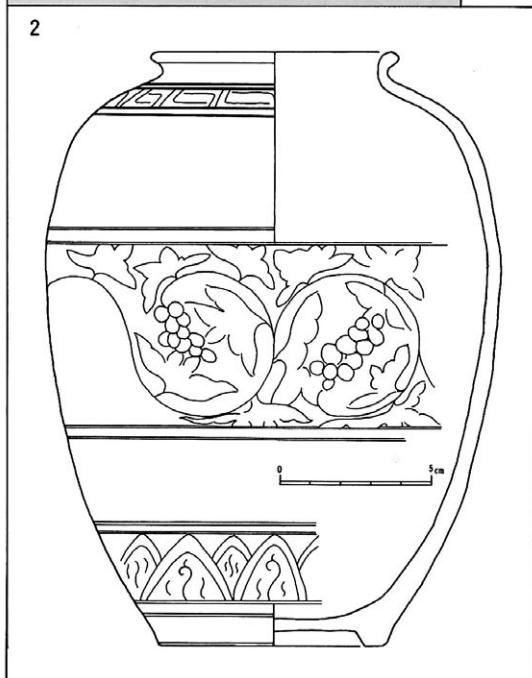
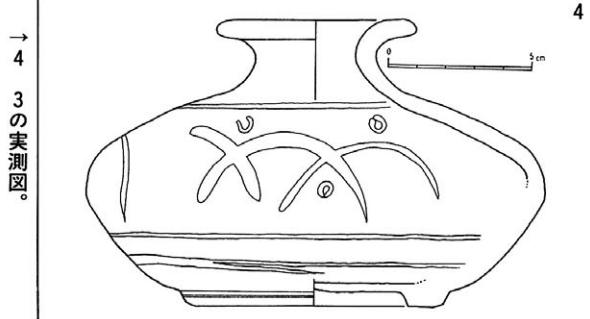




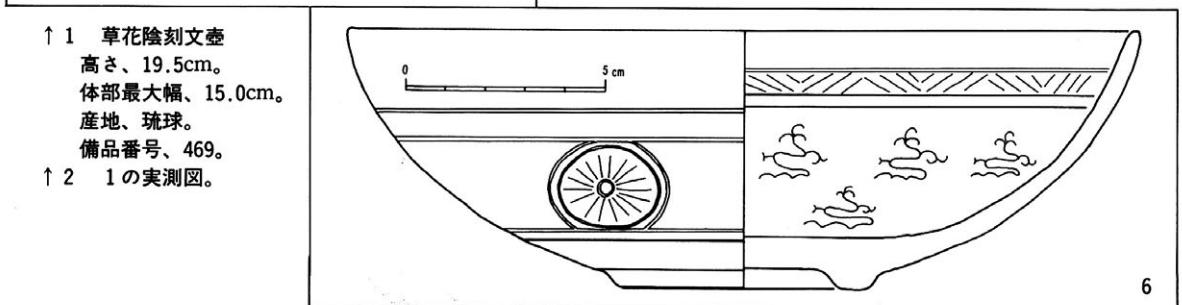
資料館収蔵陶磁器類紹介



四七。
→ 3 清水焼一輪指。高さ、一〇・〇cm。体
部最大幅、一六cm。産地、京都。備品番号、



↑ 5 雲鶴文大平碗。高さ、6.5cm。直径19.8cm。産地、高麗。
備品番号、634。
↓ 6 5の実測図。



↑ 1 草花陰刻文壺
高さ、19.5cm。
体部最大幅、15.0cm。
産地、琉球。
備品番号、469。

↑ 2 1の実測図。



15



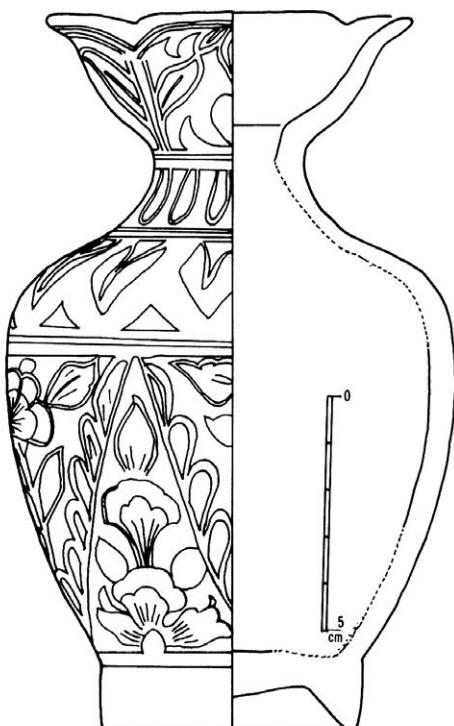
13



草花花形口壺。
高さ、一五・五cm。
体部最大幅、九・五cm。
产地、イラン（ペルシア）。
備品番号、六七九。

↓14 13の実測図。

16

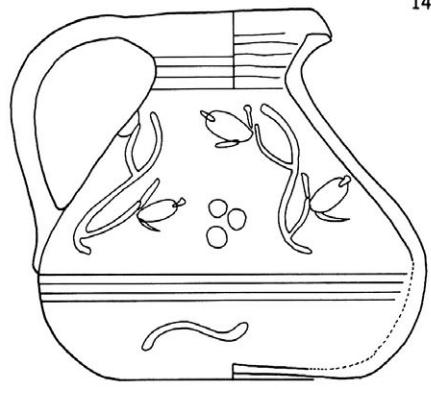


15

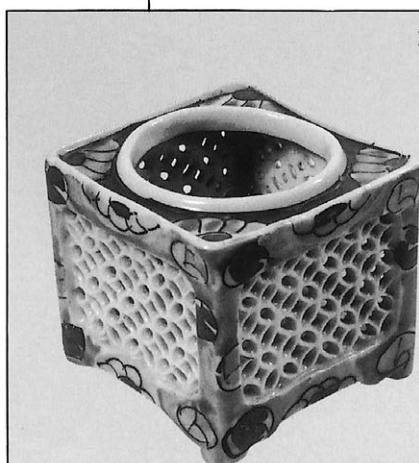
草花文黄釉水注。
高さ、一〇・〇cm。
体部最大幅、一〇・七cm。
产地、ヨーロッパ。
備品番号、六八四。

←16 15の実測図。

14



17

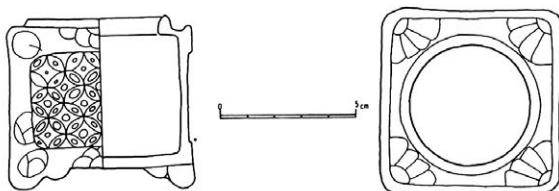


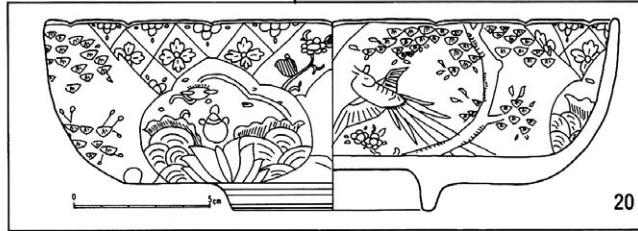
↓18
17 伊万里焼色絵文角箸立の上面実測図。左は、側面実測図。右は、箸立上面実測図。

↗17 伊万里焼色絵文角箸立。

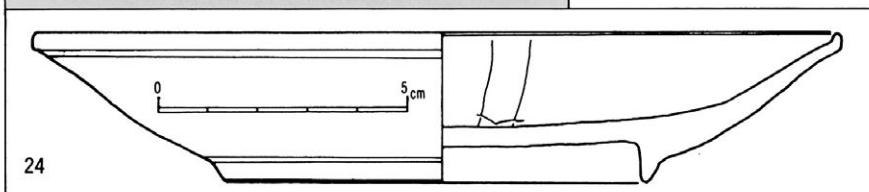
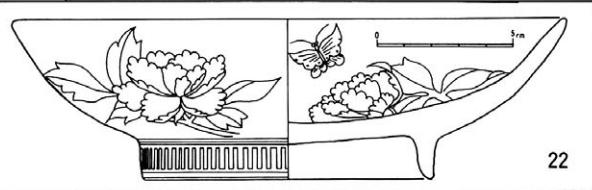
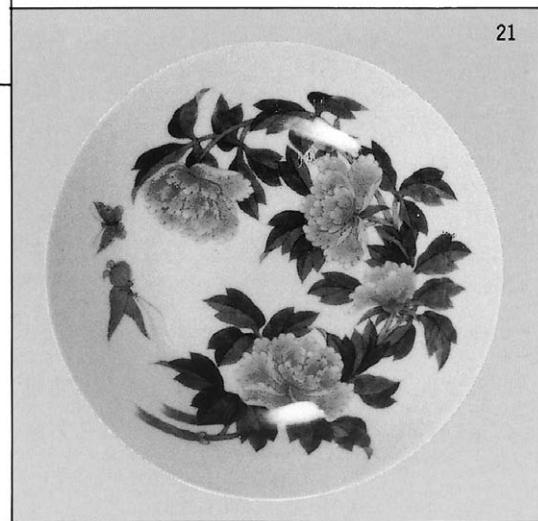
高さ、6.0cm。
上面一辺長、6.6~6.7cm。
产地、佐賀。
備品番号、299。

18





↓23 九谷焼絵皿。高さ、3.0cm。径、16.3cm。産地、石川。
備品番号、1011。



←24 23の実測図。

金沢大学資料館 彙 報

〈白山麓の須納谷村の小中屋文書が寄贈され、資料館に収蔵された〉

元金沢大学教育学部教授、若林喜三郎氏から文学部高沢裕一教授を介して、元須納谷村庄屋、小中家に収蔵された古文書を資料館へ寄贈したい旨の申し出があり、資料館運営委員会内に寄贈古文書検討小委員会（委員長、高沢裕一文学部教授、委員梅田法学部教授、棚橋文学部助教授、中野文学部助手）を設けて検討した結果、「村方文書」としての価値を認め資料館に収蔵されることになった。本古文書は、「小中屋文書」と呼び、A、書冊19冊、B、長帳28冊、7枚、C、一紙（美濃・切紙を含む）135通、124点で、現在その完全目録の作成と破損部分などの補修を含む、整理が行われている。

〈資料館収蔵陶磁器類の一部を常設展示する〉

金沢大学資料館では、第2展示室を利用して、収蔵陶磁器類の一部を常設的に展示している。この常設展示は、平成2年10月頃から企画されていたが、諸般の都合から、平成3年1月中旬になって、展示の運びとなった。展示されている陶磁器類は、暁鳥家寄贈陶磁器類のうちの104点である。日本のほぼ全域にわたって集められた暁鳥敏氏の陶磁器の中でも、特に地域を限定せず、北は青森、秋田県産のものから、南は、九州、琉球産のものまでを含んだ、幅広い収蔵品の展示となっている。また、新羅、高麗時代の朝鮮半島の陶磁器をはじめ、台湾、中国、ヨーロッパの陶器類も含まれており、非常に多彩である。常設展示品は、約3か月ぐらいの期間で、その一部を入れ替え展示する予定である。展覧、目録等希望の方は、資料館準備室に来室して頂ければ、御希望に沿うれます。（下の写真は、常設展示場の展示状況）。



〈平成2年度金沢大学資料館運営委員会〉

第1回。平成2年5月9日開催。◎学科目「博物館実習」のため資料館施設を利用することが了承された。◎若林喜三郎元教育学部教授から、古文書類の寄贈をしたい旨の申し入れについて検討することが議された。

第2回。平成2年7月19日開催。◎平成2年度の資料館経費事業計画案が承認された。◎寄贈申し入れ古文書について、専門小委員会を設置し検討することが承認された。小委員会の委員は、梅田（法学部教授、資料館運営委員）、高沢（文学部教授）、棚橋（文学部助教授）、中野（文学部助手）の四氏。

第3回。平成3年2月6日開催。◎資料館長候補者推薦部局について議され、運営委員が選出されている全部局とした。◎寄贈小文書検討小委員会からの報告が議され、さきの申し出のあった古文書は、資料館に収蔵されることになった。

第4回。平成3年3月22日開催。◎館長の任期満了に伴い、平成3年度以降の資料館長の指名が学長からなされ、貞末堯司文学部教授が再任、指名され了承された。

金沢大学 資料館だより 〈第2号〉

発行日 平成3年3月30日

発行所 金沢大学資料館

〒920-11 金沢市角間町 Tel. 0762-64-5215

印刷所 株式会社 橋本確文堂

〒921 金沢市増泉4-10-10 Tel. 0762-42-6121